



Sophians Now



贈 上

「ソフィアーズ顕彰表彰式」被顕彰者に感謝状と記念品を贈呈

今年の **All Sophians' Christmas 2025** の

詳細は裏表紙でご確認ください！！

2025年度全国代議員会報告

2025年度の全国代議員会が、春は5月10日（土）、秋は10月18日（土）、に開催されました。
※代議員会の会務報告は右記をご参照ください。

春季全国代議員会

春の出席代議員数は委任状提出者を含め、396名でした。冒頭で鳥居正男ソフィア会会長は、「文部科学省『スーパーグローバル大学創成支援事業』の3度にわたるすべての評価で『S』評価を達成したのは採択大学全37大学のうち上智だけ」と報告し、続けて「ソフィア会の活動が上智の知名度アップに結び付き素晴らしい大学だと広く認知されるよう、これからも積極的に学院・大学に貢献をしたいと考えています」と挨拶されました。ご来賓からは、上智学院のアガスティン サリ理事長、杉村美紀学長にもご挨拶をいただいた後、審議に入りました。

最初に、会長が議長となり以下4つの事項を審議。
審議事項1. 「2024年度事業報告・決算報告及び監査報告について」

※事業報告は鳥居会長、決算報告は大川成儀財務委員長、監査報告は桑原清幸監事。

審議事項2. 「2025年度事業計画及び予算案承認について」
※事業計画の報告は鳥居会長、予算説明は大川成儀財務委員長。

審議事項3. 「新規代議員の承認について」

※説明は戸川宏一役員選考委員長。

審議事項4. 「新規登録団体の承認について」

※説明は川崎晴夫組織委員長。

それぞれ、原案通り承認可決されました。続いて、各報告者から以下の報告が行われました。

1. 代議員制度改正について（戸川役員選考委員長）
2. SOPHIA 未来募金「ソフィア会奨学基金」へのご寄付のお願いについて、（戸川清募金委員長）
3. 「地域ソフィア会全国大会 2025 岩手大会について」（川崎晴夫組織委員長）
4. ASF（オールソフィアンの集い）2025 開催について（金子達夫事業企画委員長）

以上で春の代議員会は無事終了、場所を2号館5階学生食堂に移し、懇親会を行いました。

秋季全国代議員会

秋の出席代議員数は委任状提出者を含め429名でした。最初に鳥居ソフィア会会長から、春の全国代議員会以降に実施されたイベントについて報告があり、続いてアガスティン サリ理事長にもご挨拶をいただいた後、今回は3年ぶりとなる「ソフィアズ顕彰表彰式」を経て、本題である審議に入りました。

今回審議されたのは「代議員制度改正に伴う規程類の一



春季全国代議員会の会務報告はこのQRコードから

2024年度収支決算書 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日 (単位:円)

項 目	2024年度予算	2024年度実績
【収入の部】		
1 終身会費（同窓会費）（注1）	118,000,000	122,565,000
2 維持会費（運営協力費）収入	2,500,000	2,813,903
3 上智学院預け金利息	2,800,000	3,265,212
4 カード手数料収入	2,700,000	2,665,929
5 クラブ使用料収入	2,300,000	2,695,200
6 その他収入（受取利息など）	10,000	366,986
収入 計 (a)	128,310,000	134,372,230
【支出の部】		
1 事務局費		
人件費（注2）	9,066,000	10,608,800
通勤費	1,000,000	864,440
業務委託費	450,000	485,870
会議費	550,000	303,716
通信運搬費	800,000	851,742
印刷費	600,000	79,640
消耗品費	1,500,000	1,016,509
備品費	500,000	187,660
機材使用料	2,500,000	1,807,877
渉外費	100,000	0
銀行手数料	400,000	350,600
その他費用（注3）	3,750,000	3,032,828
1 事務局費支出合計	21,216,000	19,589,682
2 事業費		
①広報費 (計)	(17,811,000)	(17,496,298)
会報印刷・その他費用	3,320,000	3,115,778
ウェブサイト費（ホームページ費）	3,491,000	3,380,520
未来募金・配送料見合	11,000,000	11,000,000
②ソフィアズクラブ費 (計)	(8,876,000)	(8,396,392)
クラブ人件費	1,800,000	1,878,500
クラブ通勤費	240,000	208,540
クラブ業務委託費	484,000	465,300
クラブ管理費（夜間）	4,732,000	4,244,325
クラブ水道光熱費	700,000	799,594
クラブ備品費	250,000	158,620
クラブその他費用	670,000	641,513
③奨学金（ソフィア会奨学金）	20,800,000	20,800,000
④募金委員会費（維持会費を含む）	800,000	698,968
⑤ASF運営費（注4）	8,300,000	5,929,605
⑥ASC運営費	1,400,000	1,155,183
⑦地域・各種ソフィア会連携推進費（注5）	2,480,000	1,634,826
⑧国際委員会費	3,630,000	2,975,465
⑨学生支援事業 (計)	(11,120,000)	(10,719,478)
寄付講座費	0	0
学生課外活動支援費	10,000,000	10,000,000
その他の学生支援費（ソフィア祭現役支援等）	600,000	600,000
OBOG 交流会費	300,000	77,420
キャリア支援プロジェクト費	220,000	42,058
⑩その他事業費	10,740,000	9,833,283
⑪学部・学科同窓会支援費（注6）	5,290,000	3,522,982
⑫社会貢献推進委員会費	120,000	78,667
⑬常設委員会費（役員選考委員会、被頭彰者選考委員会）	285,000	40,000
⑭ITインフラ支援費	1,500,000	1,170,400
⑮名簿管理費	360,000	275,000
2 事業費支出合計	93,512,000	84,726,547
3 予備費	3,000,000	0
支出 計 (b)	117,728,000	104,316,229
当期収支 (c=a-b)	10,582,000	30,056,001
期首積立金（純資産）	293,228,442	293,228,442
当期収支 (c=a-b)	10,582,000	30,056,001
期末積立金（純資産）	303,810,442	323,284,443

- （注1） 2023年度実績を反映して保守的に予算化しましたが、実績では予算を上回りました。
- （注2） ソフィア会全体の動きが活性化し、主催イベントや各団体開催イベントが増加したことに伴い、そのサポートのための事務局員の労働時間が増加したためです。
- （注3） 全国代議員総会開催費用が、予算上ハイブリッドで計画していましたが、リアル開催により配信関連費用が減少致しました。
- （注4） 予算で見込んでいなかったスポンサー収入があったことと、経費圧縮に努めたことによります。
- （注5） 地域ソフィア会の活動をコロナ禍以前の2019年度ベースに策定したものの、実際の活動はそのレベルには戻りきれなかったためです。
- （注6） 全学部・学科に対する活動支援費を予算化しましたが、各同窓会の活動が未実施等により、支援費が予算額よりも少なかったことによります。

部改正について」「ソフィア会パートナー制度（仮称）の導入について」「上智大学短期大学部ソフィア会の上智大学ソフィア会への移行について」「新規代議員の承認について」「新規登録団体の承認について」。代議員の皆さんから質問を頂戴したのち、これら5つの審議事項は全て、原案通り承認可決されました。

続いて会議は報告事項の説明に入りました。最初の報告はSOPHIA 未来募金「ソフィア会奨学基金」と「ソフィア会維持会費」へのご寄付のお願い。次いで9月に行われた「第13回地域ソフィア会全国大会 2025 岩手大会」の結果報告と2027年開催の同石川大会の告知。最後に12月に開催され

る「2025 オールソフィアンのクリスマス (ASC)」の告知があり代議員会は終了。その後、今回も場所を2号館5階学生食堂に移し、懇親会を行いました。



ソフィアンズ顕彰表彰式報告

10月18日（土）に開催された2025年秋季全国代議員会において、「ソフィアンズ顕彰表彰式」を行いました。2013年に制定された「上智大学ソフィア会貢献者に対する顕彰規程」に基づくもので、第5期の今回は9名の方々が受賞されました。

表彰式は、日比谷潤子被顕彰者選考委員長が選考経過を説明したあと被顕彰者が紹介され、出席された8名の受賞者に、鳥居正男ソフィア会会長が感謝状と記念品を贈呈しました。受賞者を代表して茂木敬司氏が、上智大学とソフィア会への感謝の言葉を述べられました。

今回の受賞者は以下の方々です（卒年順、敬称略）
豊田正喜（1959 外西、イスパニア語学科同学会元代表幹事、卒業生部会[現同窓会]初代会長）／田中立夫（1960 経商、グリークラブOB会顧問、金祝燦燦会創設者）／大石正子（1963 文新、トロント・ソフィア会会長）※今回ご欠席／茂木敬司（1964 外仏、元役員選考委員長、元常任委員）／松尾信武（1966 法法、三水会創設者）／大嶋 誠（1969 外仏、大分ソフィア会前会長）／宇都正博（1973 経営、鹿児島ソフィア会元事務局長）／師岡文男（1976 文史、元常任委員、元専門委員会委員長、フライングディスク部 Freaks OBOG 会顧問）／山崎良弘（1978 外西、アルプス・ソフィア会前会長）

奨学金奨学生証授与式&成果報告会開催報告

7月16日（水）、新入生に対する奨学生証授与式と2年生以上の奨学生の成果報告会を開催しました。大学から横山恭子学生総務担当副学長、杉本昌彦学生局局长、永野仁美学生センター長、渡邊真実学生センター事務長、ソフィア会からは戸川清募金委員長をはじめ常任委員が参加しました。生活

支援奨学金は首都圏以外の高校出身者を対象にする給付型奨学金（返済不要）です。2020年度から奨学金給付がスタートしました。今年度は19名の学生に対し950万円の生活支援奨学金を給付しています。

学生の課外活動へ課外活動支援金を贈呈

7月18日（金）、大学から杉本昌彦学生局局长、永野仁美学生センター長、渡邊真実学生センター事務長及び鳥居ソフィア会会長をはじめとするソフィア会役員出席の下、課外活動団体に対し2025年度学生課外活動支援金贈呈式を行いました。今年の支援実績は、文化系28団体、体育会42団体、計70団体への1,023万円の支援金贈呈となっています。

この学生課外活動支援は、大学に課外活動団体として登録している団体を対象に学生の活動を支援し、より課外活動を活性化させたいとしてソフィア会が活動支援金を贈るものです。文化系団体については、活動実績の成果や活動助成に、体育会団体は所属している学生連盟の公式戦、

リーグ戦、競技会等での成績などを考慮して学生センターと審査をおこない、支援金額を決めています。

なお、支援金贈呈の対象ともなっている「上智大学鳥人間サークル Sophia Flying Turkeys」は「鳥人間コンテスト2025」の滑空機部門で優勝しています。



第13回 地域ソフィア会全国大会 2025 岩手大会開催報告



13回目を迎えた地域ソフィア会全国大会が、9月13日（土）、14日（日）の両日、総勢175人のソフィアンが参加して、盛岡市内のホテルで開催されました。岩手ソフィア会がホスト役となった今回の大会は、初日の午後2時に開幕し、和やかな交流の場となりました。

第1部はソフィア会活動報告

今回は、一般ソフィアンからの要望に応え、各専門委員会の委員長が壇上に上がってパワーポイントを使いながら、それぞれが担当する専門委員会の活動について説明しました。参加者からは、これまであまりよく分からなかったソフィア会の組織や活動について、理解が深まったとのご意見を頂戴しました。

第2部は各氏から祝辞が



鳥居会長からご挨拶

第1部終了後10分ほどの休憩を挟んで第2部がスタート。最初に岩手ソフィア会会長、平野ユキ子さんから歓迎の挨拶と実行委員会スタッフへの感謝の言葉がありました。続いて鳥居正男ソフィア会会長が登壇し、今回もソフィアン

が交流する場が盛大に設けられたことへの感謝の辞が述べられました。来賓祝辞では、上智学院のアガスティン サリ理事長から、大学に対する日ごろのソフィア会の協力に感謝する挨拶があり、続いて杉村美紀上智大学学長が、「卒業生が活躍している大学」調査で上智大学が総合2位、私立大学で1位になったことなど、大学の近況を交えてお話されました。

第3部 記念講演

講演会のトップバッターは、2002年外国語学部ポルトガル語学科卒業の中島大輔さん。中島さんは現在フリーランスのスポーツライターをされており、ご自身のこれまで取材経

験を通して感じたスポーツ界の話をしてくださいました。お2人目は岩手日報運動部記者の齋藤孟さん。岩手といえば、大谷翔平、菊池雄星、佐々木朗希の出身地であり、齋藤さんは彼ら取材してきた裏話などを聞かせてくださいました。続けて両氏による対談があり、なぜ岩手から優れたスポーツ選手が輩出されるのか、スポーツと地域性の関連は、グローバルに活躍する人材とはどういった人たちなのかなど、大変興味深いお話が展開され、会場の皆さんも真剣に聞き入っていました。

楽しい演出の懇親会

講演会の後は、全員での記念写真撮影を挟んで懇親会がスタート。地元のさんさ踊りが披露されたり、岩手のおもてなし料理わんこそばの早食い競争があったりと、会場は素晴らしい演出で盛り上がります。その後、グラスを傾けながらの和やかな懇親がしばらく続きました。最後は、2年後の石川大会の告知を兼ねて石川ソフィア会会長の太田敏明さん（1981 法法）からご挨拶があり、上原隆一さん（1976 経営）によるエール、全員で肩を組んでの校歌斉唱でお開きとなりました。



わんこそば競争



さんさ踊り

翌日のエクスカーショ

2日目は、全国大会恒例のエクスカーショが企画され、1. 三陸鉄道・津波伝承館見学、2. 平泉中尊寺・毛越寺見学、3. 盛岡歴史・文化巡りという3つのコースに分かれて、それぞれ希望者が岩手の観光を楽しみました。こうした有意義な企画を見事に進行された岩手ソフィア会の皆さんに心からの感謝をお伝えしたいと思います。

▶ 広報委員会委員長 大塚智美（1980 経経）

今年もメンストはにぎやか

今年の5月25日（日）に開催されたオールソフィアンの集い（ASF2025）は、直前まで降水の予報が出ていて心配されましたが、まるで奇跡のように雨が上がり、過ごしやすい気候の中でのスタートとなりました。

メインストリート沿いに並ぶテントブースでは、思い思いに趣向を凝らしたディスプレイが目を引き、おいしそうなソーセージの匂いが漂い、キーホルダー、サコッシュ、TシャツなどのASFのレアなオリジナルグッズ、地域や社会をサポートする商品が販売され、にぎやかな会話があちらこちらから届いてきました。中央ステージでは、在校生や卒業生たちがこの日のために練習を重ねた演奏やダンス、パフォーマンスが繰り広げられ、足を止めた来場者とともに、曇天を吹き飛ばすような熱気が会場を包んでいました。



各種講演とオンラインプログラムも

6号館では、今年から新学長となった杉村美紀氏、メンバーの一人が卒業生であるお笑いコンビ「忠犬立ハチ高」によるトークショーが、10号館講堂では晴佐久昌英神父による講演が、SJ ガーデンでは子どもたち向けのイベントが開かれ、各教室ではアラムナイやサークルの有志による交流会が織りなされ、四谷キャンパス全体がまるでにぎやかな未来のまちのような様相を呈していました。そして、ソフィア祭実行委員会のみなさんによる、心のこもった手描き看板や一枚一枚パターンの異なるフラッグがこのまちをビティフィックに彩っていました。

リアル開催のプログラムがますます充実した一方で、会場にお越しになれないソフィアンのためのオンラインのプログラムも盛りだくさん。前日の「前夜祭プログラム」からはじまり、「ぶらり上智」や「ソフィアンズ・アラウンド・ザ・ワールド」「隣のソフィアン」と人気の定番企画が力強く世界に発信されていました。

新企画となる「ソフィア・ブックマーケット」では300冊を超える古本がさまざまな世代のソフィアンから持ち寄られ、新しい読み手との出会いが生まれて大盛況でした。

私は6号館の上下とメインストリートを行ったり来たりしながら、各会場を回り、ASFメ

ンバーのみなさんや参加者のみなさんとのコミュニケーションを楽しませていただきました。

また、「わたしたちはソフィアで幸せを見つける～サステナブル、リジェネラティブとウェルビーイング」というタイトルのもと、特別講演を行わせていただき、上智学院ダイバーシティ・サステナビリティ推進室の学生職員のみなさんによるすばらしいプロジェクトの発表と対話から、未来への優しい熱意を感じる時間を過ごさせていただきました。

上智はいつも、いつまでも上智。だからこそ、「変わらないために、変わり続ける」という動的平衡の思考が、ASF2025のそれぞれの企画にもさわやかに通底していました。

一体感で盛り上がるグランドフィナーレ

グランドフィナーレの際、ステージの登壇者とステージ前に集まってくださったアラムナイをはじめとした大勢のみなさんと校歌を合唱し、気持ちがひとつになったあの瞬間はなんと多幸感に包まれた経験となりました。

このすばらしい時間と空間をつくってくださったのは、200名を超える在校生のソフィア祭実行委員会のみなさん、ASF2025 社会人実行委員メンバーのみなさん、そして上智大学に関わってくださったすべてのみなさんです。最大の敬意とともに心からの感謝を申し上げます。ASFは来場されることも楽しいですし、実行委員メンバーとして半年以上前から関わり、参画されることも心が豊かになり、ウェルビーイング度が高まっておすすめです。

上智大学が私の母校でよかったな、生き方を育てていただいて、ほんとうによかったなとしみじみ感じ入った一日となりました。

来年のASF2026もぜひ、楽しみにしていただけたら幸いです。実行委員一同、心よりお待ちしております！



オールソフィアンの集い(ASF2026)への参加団体を募集します

2026年(令和8年)の「オールソフィアンの集い(ASF2026)」は、2026年5月31日(日)の開催を予定しています。当日、大学内の施設利用(教室、メンスト、体育館など)を希望する団体は、下記からお申込みできます。多くの団体のご参加をお待ちしております。

【教室利用(グループ集会)】
の申込み



【模擬店(飲食物提供)
@メンスト】の申込み



【フリーマーケット
(飲食物を提供しない企画)
@メンスト】の申込み



【運動場・体育館利用】
の申込み



2025年度各祝祝賀会のご案内

卒業周年行事である大学主催の式典に続き、各祝の祝賀会を下記の日程で開催します。

日 時：2026年 **2月28日** (土)

対象者：金祝(卒業50周年) 1975年ご卒業の皆様
ルビー祝(卒業40周年) 1985年ご卒業の皆様
銀祝(卒業25周年) 2000年ご卒業の皆様
銅祝(卒業15周年) 2010年ご卒業の皆様

※各イベントの詳細は、決まり次第、ソフィア会 Web サイトやメールニュースでご案内いたします。

卒業5年/卒業10年 ソフィアン交流会のご案内

卒業5年ソフィアン交流会と、今回から新設された卒業10年ソフィアン交流会を、下記の日程で開催いたします。

日 時：2026年 **3月7日** (土)

対象者：卒業 5 年 2021 年ご卒業の皆様
卒業 10 年 2016 年ご卒業の皆様

ソフィアンズカード WEB 入会のご案内

ソフィア会では三菱 UFJ ニコス株式会社と提携して「ソフィアンズカード」を発行しています。加入対象は、ソフィア会会員とご家族、準会員(就職内定者)、上智大学教職員。このカードを利用すると、カード会社から利用代金の一部がソフィア会に還元されます。

個人向けカードと併せて、法人や個人事業主を対象とした三菱 UFJ カード ビジネスもご用意しています。大学と現役学生支援のため、ぜひソフィアンズカード、ビジネスカードにご加入ください。

ソフィア会 Web サイトから入会が可能です。右記 QR コードよりお申し込みください。

※ DC カードと MUFG カードのシステム統合のため、ソフィアンズカードは現在新規募集を一時停止しています。新規募集の再開は 12 月 10 日を予定しています。



ソフィアンズカード
(一般)

年会費 1,375 円(税込)



三菱 UFJ カード ビジネス
(ゴールドプレステージ)

年会費 11,000 円(税込)
(今なら初年度無料)



田中弥生さん 講演会レポート

2025年5月19日に、この春に退官された前・会計検査院長で国際公共政策博士、東京大学客員教授の田中弥生さんに「もし、ドラッカーの弟子が会計検査院長になったら」というテーマでお話し頂きました。

会計検査院は国の財政の監督機関

田中さんは文学部心理学科を卒業して、日本光学工業（現在のニコン）に総合職で入社。責任ある仕事をしたいと結婚退社後、一時はご主人のご実家のウナギ屋で働き、その後、財団や国際協力銀行、大学に勤務し、7つ目の職場が会計検査院でした。そして田中さんは2024年1月に院長に就任しました。会計検査院の検査は多岐にわたり、日銀のバランスシートの観察、国の財政の動向、国債の発行状況、東京オリンピック・パラリンピックの取り組み、農業政策の効果の検証、年金の動向がサステナブルか、租税特別措置の制度はどうだったのかといったことなど様々です。

驚くべき国費の使われ方

田中さんは「新型コロナウイルス感染症と国費の遣い方の課題」として、当時の資料を見ながら具体的に解説してくださいました。それによると、コロナの3年間で使ったお金は114兆円。中でもコロナ感染症対策で講じられた現金給付、補助金、融資、交付金については物価対策という名前を付けたまま今でも続いているものがかなりあるそうです。

アベノマスク事業の予算は1044億円。8500万枚もあり、倉庫代で毎月2000万円かかり、持続化給付金の配布には700数十社が関わっていた。ワクチンを買うだけで2兆4000億円使ったが、どのぐらいの量が必要なのかの積算根拠はなく、厚労省からの回答もない。ガソリン補助金、エネルギー補助金などについても検査し、現金給付金はきちんと届くべき人に効率的に届いたのか。1件当たりの事務費がどのぐらいかかったのか。

聞けば聞くほど信じられないようなことばかりで、国民としてもっと関心を持って眼を見開いていないといけなく強く感じました。

ピーター・ドラッカーとの出会い

さて、田中さんには、ドラッカーからもらった2つのテーマがあります。1つが「非営利組織のマネジメントと評価」2つ目が「ナチスの全体主義と民主主義」で、この2つが彼女のこれまでの転職や生き方を左右してきました。

ドラッカーとの出会いは、1989年。ドラッカーが新著『新しい現実』を出版するにあたって日本のテレビ局で特番を作ることになり、当時、財団でNGO関係の仕事をしていた田中さんにアドバイスを求めて来たのがきっかけです。

田中さんはこの時初めてドラッカーの本を読み、その大局観と世界観と歴史観に魅了され「絶対会いたい」と思いました。そして1992年、彼が財団を作ると知り、飛行機に飛び乗ってオープニングシンポジウムの会場に会いに行きます。それ



がのちの「非営利組織」についての日本講演につながり、自宅のFAXでやりとりするほどの関係になります。

1995年には思い立ってドラッカーの家のそばに引っ越しドラッカーが教授を務める大学で学びます。その留学中にドラッカーの『非営利組織の自己評価手法』を訳したことが、その後のテーマとなり転職の契機になりました。

ドラッカーの警鐘そして会計検査院へ

1995年に出版された日本語版の序文には「ナチスの全体主義と民主主義」というフレーズが「オウム真理教と阪神淡路大震災のボランティア」と同列に並んで出てきます。田中さんはこのフレーズが心に引っかかり、もしかしたら両者は同じ所でつながっていると考えていたのではと思っていたとのこと。

30代の頃、ドラッカーはなぜドイツ人はファシズムを選んだのかという本を書いており、そこには「ナチスドイツの全体主義は、結局は市民が自ら選んだ。知識層の「無関心の罪」は20世紀の新しい、かつ最も重い罪だ」とあるそうです。ドラッカーは、オウム真理教の若くて優秀な幹部のエネルギーを受け止められない社会に警鐘を鳴らして、同じようなことが2020年以降に起こると言っていたとも。

その7年後、こうしたドラッカーの言葉を受け止められる社会をどうしたら自分が実現できるのかと思っていた田中さんの下に、財政民主主義を支えるインフラである「会計検査院の仕事をしなさいか」というオファーが来ます。

テーマを持って学びと実践を繰り返す

田中さんはこれまで、勉強したことを実践できる職場に転職してきました。そんな田中さんがソフィアンに伝えたいのは、疑問や興味を持ったことを調べ、学び、どういう社会の仕組みとつながっているのかに想いを馳せてほしいということ。すると私的な関心から公共に繋がっていくと言います。

仕事と自分のテーマは必ずしも一致しないので、その時は2枚目の名刺を持ってテーマを追求できる場所を持ち続けること。まず望み、チャレンジすれば、そこには必ず得るものがあると「テーマを持って生きる人生を」というメッセージをいただきました。

▶ 事業企画委員会 岩崎由美（文国）

京セラ株式会社谷本社長 講演会レポート



2025年7月14日、「稲盛和夫の経営哲学を継承し、次々と改革し続ける京セラ10代目社長」というテーマで、京セラ社長の谷本秀夫さんの講演会を行いました。今回は、上智大学の学生向けプログラム SEN (ソフィア・アントレプレナーシップ・ネットワーク) との共同開催です。このプログラムは、社会人になっても常に「挑戦者」として考え行動することが大事だということを学生たちに知ってもらおうというもので、プログラムに参加希望の学生たちと共にお話を伺いました。

苦勞して達成したことの喜びはかえがたい

谷本さんは、上智大学理工学部化学科を卒業後、京都セラミック（現在の京セラ）に入社。最初に鹿児島・川内工場に配属され、30年近く各地の工場勤務をされます。30歳の時に「ファインセラミック」のプロジェクトリーダーを任されて、赤字の原因になっていたセラミック基板の製造ラインの改善を行い、生産効率を上げるために新たな製造ラインの開発に取り組みました。試行錯誤を続け2年ほど実験を繰り返し、作業時間を大幅短縮できたものの、注文がない時期が続いたり、逆に、作れないほどの大量注文がきたりと、大変苦勞されたそうです。しかし、「苦勞して達成したことの喜びはかえがたい」と、その想いを若い方々に味わってほしいとおっしゃいます。

谷本さんは2017年に社長に就任され、当時1兆5000億円だった売上を組織改革などを行い5年で2兆円を達成、そして現在3兆円に向けて奮闘中です。

京セラフィロソフィがイノベーションを導く

「チャレンジ精神を取り戻すのが僕の仕事」とおっしゃる谷本さんは、ご自身のこと、京セラのこと、そして京セラに脈打つ稲盛氏の経営哲学についてお話してくださいました。

たとえば、「京セラフィロソフィがイノベーションを導く」というポリシーの下、これまでも様々なイノベーションをおこしてき京セラですが、この会社が創業時に単品生産から脱却できたのは、現在の能力でできないを判

断するのではなく、実現する強い意志をもっていただからだと思います。大きく飛躍するきっかけになった製品「セラミック多層パッケージ」は、それまで世の中に存在しないものでした。

また、時代に先駆けた事業展開を可能にするためには「開拓者であれ」とも。京セラは「人間の無限の可能性を追求する」で、事業の多角化を進め、再結晶宝石、人工股関節に至るまで、様々な製品をつくりだしています。

こうした持続的成長の原動力がフィロソフィです。谷本社長が一番好きな「謙虚にして奢らず」という言葉は、「現在は過去の努力の結果、将来は今後の努力で」ということであり、座右の銘にされています。そしてすべての根幹にあるのが「人間として何が正しいのかで判断しなさい」という言葉だとおっしゃいます。

「人間として正しいと思った」ことを決断する

稲盛氏は、「会社が発展し続けるためには、チャレンジが必要だ」と常々おっしゃっていたそうです。「チャレンジして成功するのが一番いいけれど、何もしないよりチャレンジして失敗するほうがまだ」ということですが、谷本さんは「失敗した時に良好な人間関係がないと助けてもらえません。そのためにも、仲間を作るために会話をし、人間性を高める努力をしよう」と語られました。

このほか、京セラの製品や会社概要、社会貢献活動、日本の半導体・半導体製造装置事情、今後の成長戦略、地球温暖化、環境保護に関するお話もいただきました。

そして最後に、SENの運営委員長で上智大学の特任教授でもある西口先生とのトークセッションがあり、参加した学生たちからは「今、学生に戻ったら何をやりたいか」「社会に出るにあたっての心構え」「決断の決め手」「日本のものづくりについて」「どういう問題意識でオープンイノベーション活動をしているか」といった質問が次々に飛び出しました。お忙しい中、京都からお越しいただいた谷本社長に心から感謝申し上げます。

▶ 事業企画委員会 岩崎由美（文国）



ソフィアンの広場

各団体の活動詳細は、ソフィア会 Webサイトにアクセスしていただき、「登録団体（海外、国内、各種、学部学科）→新着情報」と進んでいただくとご覧になれます。

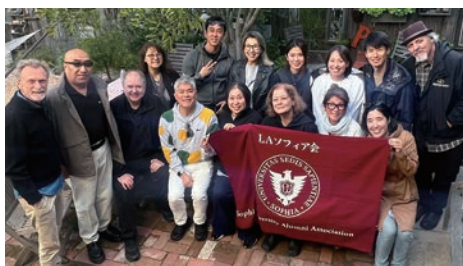
海外ソフィア会



シアトル・ソフィア会

開催日:2月23日

元ワシントン大学教授の大内二三夫先生がシアトルにご出張なさったのを機会に、シアトルソフィア会を開催しました。



LAソフィア会

開催日:3月2日

サンタモニカにあるソフィアンの自宅の庭で、初参加者やソフィアンの友人・家族も含め、ソフィア会を開催しました。



デュッセルドルフ・ソフィア会

開催日:3月8日

アガスティン サリ上智学院理事長、佐久間勤イエズス会日本管区長、清水真上智学院財務局長、中村史子上智学院総務局ソフィア連携室長をお迎えし、懇親会を開催しました。



ソウル・ソフィア会

開催日:3月17日

懇親会には、新メンバー2人を含む8人が出席しました。ソフィアのトレーナーを着たメンバーが登場というサプライズもありました。



リマ・ソフィア会

開催日:3月23日

今年最初のソフィア会を開催し、ペルーのソウルフード、Cebiche等の魚介類を堪能しました。



英国ソフィア会

2024年後半～2025年4月の間、合計5回の親睦会を行いました。



ニューヨーク・ソフィア会

開催日:5月18日

マンハッタン・アッパーイーストのグリシャレストランで、第61回年次総会を開催しました。



台湾ソフィア会

開催日:6月7日

年次総会兼親睦会を開催しました。アジア・ソフィア会の杜会長や華鷺会の王会長を含む総勢16名が参加しました。



サンパウロ・ソフィア会

開催日:6月27日

サンパウロ市内の中華レストランで第2回サンパウロ・ソフィア会を開催しました。



ハンブルグ・ソフィア会

開催日:6月29日

恒例の夏の BBQ 会を開催しました。



ベルギー・ソフィア会

開催日:7月26日

小さいお子さんのいるソフィアンとファミリーの集まりを開催してみました。



UAEソフィア会

開催日:8月21日

ドバイにて「夏の会」を開催しました。



フランクフルト・ソフィア会

開催日:8月29日

年明けまでフランクフル트에駐在していた神吉麻里さん(09 比文)が、休暇と北欧出張を兼ねて、フランクフルトを訪ねてくれました。



ワシントンDCソフィア会

開催日:9月4日

上智大学で新たに始まったプログラム「The World is My Campus (世界がキャンパス)」の一環として、現役上智大学生 14 名がワシントン DC を訪れ、現地ソフィア会との交流会が開催されました。



シドニー・ソフィア会

開催日:9月13日

本年第 3 回目のシドニー・ソフィア会(家族帯同バーベキュー会)を開催しました。

国内ソフィア会



アルプス・ソフィア会

開催日:3月15日

松本市のホテルモンターニュで年度総会及び懇親会を開催しました。



中野ソフィア会

開催日:3月30日

満開の桜を愛でながら肥後細川庭園を中心に神田川沿いに永青文庫、関口芭蕉案、椿山荘、東京カテドラル界隈を散策して「春のお花見会」を開催しました。



鎌倉ソフィア会

開催日:4月6日

鎌倉市由比ガ浜通りにあるギャラリー＆カフェ「ジャックと豆の木」にて「陽春の集い」を開催。横須賀、逗葉のソフィア会からの参加者も含めて 31 名が結集しました。



埼玉西部ソフィア会

開催日:4月19日

飯能駅近くの鉄腕アトム像、飯能市立博物館を見学後、埼玉県の名山「天覧山」を散策しました。



日野ソフィア会

開催日:4月19日
アルコール有りの夜の部を企画し、大盛況となりました。



佐賀ソフィア会

開催日:5月10日
佐賀市の「ばってん酒蔵」で地酒を堪能しながら思い出話に花を咲かせました。



宮崎ソフィア会

開催日:5月24日
宮崎市中心通の「四季の味 源平亮輔」に集いました。



文京ソフィア会

開催日:5月25日
ASF に合わせ紀尾井坂ビルの会場に17名が参加。総会および交流の場を開催しました。



北多摩ソフィア会

開催日:6月7日
中華料理店「同心居」花小金井店にて6年ぶりの懇親会を開催しました。



札幌ソフィア会

開催日:6月7日
「Irish pub BRIAN BREW 本店」で総会・懇親会を開催しました。座席を決めず、料理はセルフサービス形式のスタイルは大好評でした。



浅草ソフィア会

開催日:6月8日
飯田龍生当会会長（1975 文・史）の店「どぜう飯田屋」に集まり設立総会を開催しました。



宮城ソフィア会

開催日:6月14日
上智学院アガスティン サリ理事長ら4名を来賓に招き、ANA ホリデイ・イン仙台 レストラン「シェフテーブル」にて総会を開催しました。



大分ソフィア会

開催日:6月21日
大分市のレストラン「ビッグハウス」で、令和7年度大分ソフィア会総会・懇親会（昼食会）を開催しました。



さいたまソフィア会

開催日:7月5日
浦和の「ピストロやま」にて定例の交流会を開催しました。



広島西部ソフィア会

開催日:7月12日
22歳の新卒社会人から80代の方まで総勢39名の盛大な懇親会となりました。



香川ソフィア会

開催日: 7月13日
高松市の生涯学習センター「まなびCAN」で総会・懇親会を開催しました。



福岡ソフィア会

開催日: 7月13日
グリーンピアにて、福岡ソフィア会若手企画のBBQ 交流イベントを開催しました。



石川ソフィア会

開催日: 7月13日
ANA クラウンプラザホテル金沢にて定期総会および懇親会を行いました。



鹿児島ソフィア会

開催日: 7月19日
鹿児島市内のアクアガーデンホテル福丸に、1966年卒～2022年卒までの幅広い鹿児島在住ソフィアンが集いました。



山梨ソフィア会

開催日: 7月27日
甲府・古名屋ホテルで定期総会を開催しました。



逗葉ソフィア会

開催日: 9月6日
逗子開成中学高等学校の海洋教育センターで第18回逗葉ソフィア会が開催されました。

各種ソフィア会



NEC宇宙ソフィア会

開催日: 3月26日
2025年初のソフィア会をNEC府中事業場内の府中クラブにて開催しました。



上智大学体育会自動車部OB会

開催日: 4月6日
ソフィアンズクラブにて2025年度のOB・OG総会を開催しました。



上智不動産ソフィア会

開催日: 4月16日
ソフィアンズクラブにて20回目となる定期総会を開催しました。



麻布ソフィア会

開催日: 4月19日
元駐米大使の藤崎一郎先生をお迎えして、ソフィア会を開催しました。



上智大学金祝燦燦会

開催日: 5月16日
杉村美紀学長をお招きして、ソフィアンズクラブにて今年度の総会および懇親会を開催しました。



上智町屋セツルメントOB会

開催日:5月25日
オールソフィアーズの集いで再会を楽しみました。



アビオンソフィア会

開催日:5月25日
上智紀尾井坂ビル 503 教室において年次総会および懇親会を開催しました。



デュッセルドルフ東京会

開催日:5月25日
ASF で 8 号館のピロティに会を設営しました。20 名参加のうち、初参加の方が 3 組いらっしゃいました。

上智大学体育会 ソフトテニス部OB会

開催日:5月25日
ASF 当日、OB17 名、現役 12 名の総勢 29 名が参加して総会を開催しました。



86Café(ハチロクカフェ)

開催日:5月25日
多くの同期が卒業 35 周年を迎えるのを契機に、学年同窓会『珊瑚祝』を開催しました。



マスコミ・ソフィア会

開催日:6月11日
「株式会社日本ヴァイオリン」の工房を訪問し、貴重なお話とストラディヴァリウスの演奏を鑑賞しました。



上智大学体育会OB会

開催日:6月14日
令和7年度上智大学体育会OB会総会を10号館講堂で開催し、令和6年度ソフィアスポーツ大賞の表彰を行いました。



アセットマネジメント・ソフィア会

開催日:6月20日
ソフィアズクラブにて設立記念パーティーを開催しました。



SPEECCソフィア会

開催日:6月28日
ASF2025「SPEECC 英文法祭り」イベントの反省会および懇親会を行いました。



上智大学ソフィアギターアンサンブルOB会

開催日:7月12日
創立 70 周年を迎え、「ソフィア・ギターアンサンブル OB 会 PARTY2025」を開催しました。



アジア・ソフィア会

開催日: 7月23日

新宿の「駄菓子バー」にて昨年のタイ北部大学生日本語スピーチコンテスト優勝者で1年間の上智大学留学を終えたJennちゃんの送別会を開催しました。



ドイツ語学科同窓会

開催日: 5月25日

ASF 開催に合わせて同窓会を開催。高島まきさん（1984年入学）による講演会を行いました。



ポルトガル語学科同窓会

開催日: 6月29日

学科主催・同窓会共催「フェスタ・ジュニーナ」を開催し、体育館でのブラジルのフォークダンスには約200名が参加しました。

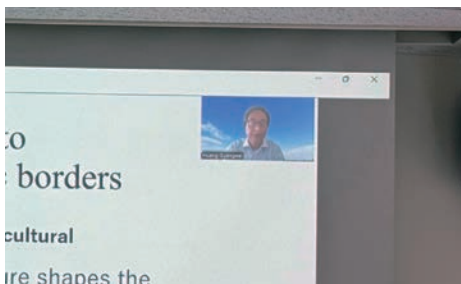
学部・学科同窓会



聖母看護学科同窓会

開催日: 5月11日

2025年度聖母看護学科同窓会会員大会を上智大学目白聖母キャンパスにて開催しました。



大学院地球環境学研究科同窓会

開催日: 5月25日

ASF 開催に合わせて創立5周年の同窓会を開催。講演会・懇親会を行いました。



英文学科同窓会

開催日: 7月19日

ソフィアンズクラブ会議室において全員大会が開催され、松本方哉さん（1980年卒）による講演会と懇親会を行いました。



史学科同窓会

開催日: 5月25日

エリザベト音大理事長・学長の川野祐二さん（1981年卒）を講師にお迎えし、講演会を開催しました。



法学部同窓会

開催日: 6月7日

第13回「お江戸散策」を実施し、六義園、森鷗外記念館などを散策しました。



経済学部同窓会

開催日: 8月27日

学部の現役学生に授与している研究奨励金の累計が1,000万円を越えた功績に対して、上智学院より特別顕彰を受けました。

訃報 (2025年春～2025年秋)

※敬称略

4月13日	香川 正弘	上智大学名誉教授（元総合人間科学部教育学科）
5月6日	ドナル・ドイル	上智大学名誉教授（外国語学部英語学科）
5月30日	鎌田 東二	上智大学元特任教員（実践宗教学研究科死生学専攻）



ソフィア会維持会費（運営協力費）について

ソフィア会は、最終年次の学費納入の際に一括して納める「ソフィア会終身会費」とは別に、卒業後に任意で納めて頂く「ソフィア会維持会費（運営協力費）」により運営されております。税制上の優遇措置はありませんが、ソフィア会の各活動に対して迅速かつ機動的に充当させていただきます。学部・学科同窓会、クラス、クラブ、サークルなど、団体での納入も受け付けております。

●「ソフィア会維持会費（運営協力費）」の単位

原則は 1 口 3,000 円となっておりますが、たとえ少額でも大歓迎です。

●用途

- ・ 会員相互の親睦活動
ASF・ASC・講演会等のイベント、会報誌の発行、ソフィアンズクラブの運営など
- ・ 母校への貢献活動
ソフィア会奨学金の給付、学生の課外活動支援、母校の教育研究活動への支援等

●納入方法

1. 銀行振込

- (1) 三菱 UFJ 銀行 / 四谷支店 (店番 051) 普通 0410321 口座名義: ジョウチダイガクソフィアカイ
 (2) 三井住友銀行 / 麹町支店 (店番 218) 普通 5139304 口座名義: ジョウチダイガクソフィアカイ
 (3) ゆうちょ銀行 / Oー九 (ゼロイチキュー) 店 (店番 019) 当座 0336818 口座名義: ジョウチダイガクソフィアカイジカイヒ
 「卒業年 (西暦)」と「卒業学部名の漢字一文字」をカタカナで、お名前 (カタカナ) の前にご記入ください。
 ご記入例: 2001 年経済学部ご卒業の紀尾井一郎さん → 2001 ケイ・キオイイチロウ

2. 郵便振込

ソフィア会事務局までご連絡ください。郵便局専用の「払込取扱票」を、お送りいたします。

3. 自動引落し (年払い制)

ソフィア会事務局までご連絡ください。「預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書」をお送りします。
 毎年 12 月 6 日にお届出の金融機関口座から指定金額が自動引落としされます。金額は、3,000 円、5,000 円、10,000 円のいずれかをご指定ください。

お問い合わせ

上智大学ソフィア会事務局

TEL 03-3238-3041

E-mail: info@sophiakai.gr.jp

会員番号がわかりの方は
通信欄にご記入ください。

02 東京		払込取扱票										通常払込料金 加入者負担			
口座記号番号												金額		千 百 十 万 千 百 十 円	
0 0 1 7 0 1 3 3 6 8 1 8												※			
上智大学ソフィア会維持会費												料金		備考	
フリガナ氏名						フリガナ旧姓		卒年(西暦)		学部		学科			
住所 〒						電話番号 ()		電子メールアドレス		通信欄		日 附 印			
匿名希望 (レを付してください)						会員番号									
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 東第49663号) これより下部には何も記入しないでください。															

各票の※印欄はご依頼人において記載してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号		通常払込料金 加入者負担									
0 0 1 7 0 1		3 3 6 8 1 8									
加入者名		上智大学ソフィア会 維持会費									
金額		千 百 十 万 千 百 十 円									
おなまえ											
ご依頼人		様									
料金		日 附 印									
備考											

この受領証は、大切に保管してください。

All Sophians' Christmas(ASC)2025 開催のご案内

日時：12月13日(土) 14:30～17:00

場所：2号館5階学生食堂

第1部：ソフィアの祈り

第2部：ソフィアの集い

- 土曜の日中(14:30-17:00)の開催となります。ご家族での参加も大歓迎。キッズコーナー等、お子様向けの企画も準備してお待ちしています。
- 第1部は神聖な祈りの場、第2部はプロの卒業生や学生バンドによる華やかなクリスマスのステージ演奏をお楽しみください。多くのチャリティブースも出店いたします。こちらもぜひお楽しみに。
- 参加費は無料です。軽食、お菓子類、ソフトドリンクを用意します。アルコール類は有料での提供になります。
- 対面のみでの開催です。ASCホームページ、各種SNSはこちら→

皆様のご参加を
お待ちしております



2026年度ソフィア会年間スケジュール

2026年			
2月 6日(金)～2月12日(木)	2026年一般入試	9月21日(月)	9月期入学式
2月28日(土)	2025年度金・ルビー・銀・銅祝祝典	9月	【未定】ソフィアズカップ・ゴルフ大会
3月 7日(土)	卒業5年・卒業10年ソフィア交流会	10月中旬	【未定】秋季全国代議員会
3月24日(火)	2025年度学部・大学院学位授与式	11月 1日(日)	創立記念行事・先哲祭
4月 1日(水)	2026年度学部・大学院入学式	12月 3日(木)	ザビエル祭
5月初旬	【未定】春季全国代議員会	12月12日(土)	【予定】All Sophianns' Christmas (ASC)2026
5月31日(日)	【予定】All Sophianns' Festival (ASF)2026	2027年	
9月12日(土)～9月13日(日)	2026海外ソフィア会大会・フランス大会	2月27日(土)	【予定】2026年度金・ルビー・銀・銅祝祝典
9月18日(金)	9月期学位授与式	3月26日(金)	2026年度学部・大学院学位授与式

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。